

とよかわ



- 子ども医療費、25年4月から完全無料化決定!... p2
- 一般質問で19人が市政を問う! p5
- 議会改革のための議員研修会を実施!... p14
- 市議会ホームページをリニューアル!... p15

表紙写真／豊川市ソフトバレー交流大会

藤本幸弘(東桜木町)

平成23年12月11日撮影

表紙写真を一般募集しています。詳しくは議会事務局まで。

本会議の状況

12月定例会は、11月30日から12月18日までの19日間を会期として開かれました。24年度補正予算を始めとした27議案のほか、報告3件、諮問1件が提出されました。そのほか、請願1件、議員発議の議案3件が審議されました。

主な議案と審議結果

補正予算

◎一般会計補正予算
(第6号)

24年度一般会計歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億59万8千円が追加され、総額59億7千771万8千円となりました。

主な内容

・予防費

ポリオワクチンの予防接種において、生ワクチンの集団接種から不活化ポリオワクチンの個別接種への移行に伴い、従来2回であつ

た接種回数が4回にな

るなど接種方法を変更

し経費が増加したため、

予防接種等委託料とし

て5千434万1千円が新

たに追加されました。

・農業振興費

就農意欲の呼び起こ

しと就農後の定着を図

るため、青年就農者に

対し給付している新規

就農者支援事業において

給付要件を満たす対象

者が増加したため、そ

の増加分として412万5

千円が増額されました。

・学校管理費

一宮南部小学校プー

子ども医療費 25年4月から完全無料化

◎子ども医療費支給条例の一部改正
(原案可決)

現在、中学生の通院についての医療費は自己負担額の2分の1の助成ですが、25年4月から、これが全額助成となるものです。これにより、出生から中学校卒業までの通院、入院の全ての医療について完全無料となります。



ルる過機及び循環ポン

プ取り替え工事費とし

て、760万円が新たに追

加されました。

・野外センター費

北設楽郡設楽町にあ

る豊川市野外センター

において、ログハウス

1棟について外壁等の

改修が必要となったた

め、その改修工事費と

して1千680万円が新た

に追加されました。

・保健体育施設災害復旧費

24年6月に発生した

台風4号の影響により

いこいの広場が被害を

受けたため、その復旧

工事費として295万5千

円が新たに追加されま

した。

原案可決

条例の一部改正

◎プール施設条例及び
ジオスペース館条例の
一部改正

東三河地域8市町村
に在住または在学する

小、中学生が対象で、

ほの国こどもパスポー

トを提示すれば、プー

ル及びジオスペース館

の利用料金を無料とす

るものです。

原案可決

◎児童館条例の一部改
正

御油保育園の西隣に、

25年4月からこゆ児童

館を開設するものです。

遊戯室、図書室、集会

室、プレイルーム、児

童クラブ室等が設置さ

原案可決



整備が進むこゆ児童館

◎病院事業の設置等に
関する条例の一部改正

新市民病院の開院に伴い、新市民病院の位置を八幡町野路23番地、一般の病床数を101床増の440床とするものです。

そのほか、診療料関係では、紹介によらない初診に加算する額は2千100円に、正常分べん介助料は、時間内は16万円に、時間外は18万円に、休日、深夜は20万円にするものです。

特別病室の1日の使用料として、特別室は2万1千円に、一般病棟個室A、Bともに5千250円に、精神病棟個室Aは5千250円に、個室Bは4千200円にするものです。

駐車場利用料は、2時間以内は無料とし、2時間を超える30分ごとに100円加算するものですが、付き添いや見舞いなど病院の利用に関係する方は無料となります。

原案可決



開院が待たれる新市民病院

請願

◆生活保護基準の引き下げはしないことなど
国に意見書提出を求める請願

【請願者】

愛知自治体キャラバン

実行委員会

代表者 森谷 光夫

【請願の要旨】

生活保護基準の引き下げは、利用している人たちの健康で文化的な最低限度の生活を脅かし、各種制度の切り下げにつながる。

国民生活の最低保障基準である生活保護制度を国が責任を持って保障するよう、老齢加算の復活、基準引き下げの不実施、全額国庫負担の実現のため、意見書の提出を求めるものです。

【審査】

審査が付託された健康福祉委員会及び本会議の採決では、ともに不採択となりました。

議員が提案した議案

◆会議規則の一部改正

現在、委員会においては、公聴会の開催、参考人の招致ができることとなっていますが、本会議においてもこれらができるようにするものです。

原案可決

反対!!

紹介によらない初診への加算額を2倍の2千100円に値上げすることは、市民病院にかかりにくくなるのが懸念される。また、一般病床個室(125床)の差額ベッド代を5千250円に設定することは、どれだけの市民が利用できるかに疑問がある。これら料金の値上げは、身近な総合病院として親しまれてきた市民病院のあり方を大きく変える懸念があり、反対する。

主な討論

病院事業の設置等に関する条例の一部改正

賛成!!

紹介によらない初診への加算額の改定はかかりつけ医との役割分担と連携の推進が図られ、正常分べん介助料や特別病室使用料は、病室面積や設備面において県下公立病院や近隣病院との比較の中で適正に設定されているものであり、受益者負担の適正化を図るものとして理解できる。新市民病院が、より魅力的な病院となるよう取り組むことに期待して賛成する。

賛成

反対

②参考人

ある事柄や事件について参考となる意見や専門知識、情報などを有している人のこと。

①公聴会

特定の事案に対して、利害関係人や一般の意見を聴取る会議のこと。

※会派別賛否の状況については次ページの議決状況の一覧でご確認ください。

議決状況の一覧

■12月定例会 ○賛成・×反対

未来一とよかわ未来(12) 緑風一緑風会(8) 自民一自民党豊川市議団(4) 公明一公明党市議団(3)
共産一日本共産党豊川市議団(2) 無会派一一人会派 清廉の志(1) ※ ()内は所属人数

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況						議 決 結 果
	未 来	緑 風	自 民	公 明	共 産	無会派	
84 24年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	可決
85 24年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	可決
86 24年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
87 24年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
88 24年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	可決
89 部設置条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
90 実費弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
91 手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
92 プール施設条例及びシオスペース館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
93 児童館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
94 子ども医療費支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
95 暴力団排除条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
96 市営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
97 水道事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
98 病院事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	可決
99 指定地域密着型サービスの事業及び指定地域密着型介護予防サービスの事業に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
100 廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
101 都市公園条例及び市営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
102 道路構造の技術的基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
103 市道に設ける案内標識等の寸法を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
104 移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
105 移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
106 準用河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
107 下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
108 水道事業の布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	可決
109 健康福祉部が所管する公の施設に係る指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	可決
110 市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	可決
報告17 24年度一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認	○	○	○	○	○	○	承認
報告18 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
報告19 変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	—	報告
諮問3 人権擁護委員候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	異議ない
請願4 生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願	×	×	×	×	○	×	不採択
議発4 市議会会議規則の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
議発5 市議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決
議発6 市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	可決

報告18及び報告19については、報告のみで採決はありません。

※議案に対する討論の通告をすることが申し合わせにより決められ、討論の通告がない議案については一括採決することとなっています。

市政を問う! 一般質問

堀内 重佳	「児童虐待防止」「市街化区域内の土地利用」
二村 良子	「市民病院跡地利用と市の参画」「生活保護の現状と自立支援策」
柴田 輝明	「(仮称)緑のサイクルセンターの整備」「ステーションに排出された資源の持ち取り行為者への対策」
野本 逸郎	「本市の道德教育」
井川 郁恵	「東日本大震災後の防災対策」
倉橋 英樹	「通学校区」「市長交際費、旅費、タクシーチケットの支出基準、明細」
中川 雅之	「文化芸術振興のさらなる推進」
中村 直巳	「本市の都市計画道路」
平松 八郎	「緑の基本計画」「御油の松並木」
堀部 賢一	「学校給食と食育と学校教育」
山本 和美	「有害鳥獣対策事業」
石原 政明	「新市民病院建設事業」「新市民病院の経営形態見直し効果」
松下 広和	「名豊道路の進捗状況と小坂井バイパスの無料化」
大嶽 理恵	「景観を重視したまちづくり」「本市周辺の産科医療体制」
鈴川 智彦	「市制施行70周年記念事業」「新市民病院」
安岡 寛子	「子育て・教育支援・医療の充実」「原発事故の放射能から市民を守り、新エネルギー施策の強化」
	「コミュニティパスの見直し」
佐藤 郁恵	「国保広域化と後期高齢者医療問題」「デフレ不況時に、消費税増税実施の場合の影響予測と対応、中止を求めるお考え」
早川 喬俊	「今後の市税収入の確保対策」
榊原 洋二	「森林・里山環境の保全と整備の現状」

General question

一般質問

本市における児童虐待の状況は?

堀内 重佳



【問】本市における児童虐待の状況は。

【答】24年9月までの状況は38件で、前年度に比べ若干減少。

【問】豊橋市で育児放棄と思われる事件があったが、本市の状況は。

【答】乳幼児健診が未受診の子はいない。ま

市民病院跡地利用と市の参画は?

二村 良子



【問】市民病院跡地の開発計画は。

【答】地権者協議会において、民間開発事業者による^③一体運営方式で検討が進んでいる。

この場合、市が事業に参画することはない。

【問】商業施設が計画されているが、プリオ

地の市街化調整区域への編入による利用は。

【答】県の決定事項なので、適正な土地利用に向け県と協議する。

【問】少子高齢化で人口減の時代に向け、市街化調整区域への編入を検討する考えは。

【答】地域や地区でとらえたまちづくりの方向性や考え方を検討し、県と調整していく。

【問】生活保護受給者に対する就労支援は。

【答】就労支援を専門に行う職員の配置やハローワークとの連携を行っている。実績としては、23年度は25名のうち12名が、24年度は10月末現在で39名のうち16名が就労決定している。そのほか、国が行っている求職者支援制度を活用している。

③一体運営方式
多数の地権者がいる敷地に対し複数の事業者による事業を行うため、土地を一括して借り上げて事業運営すること。

計画が進む

緑のリサイクルセンターの概要は？

柴田輝明



【問】計画が進む緑のリサイクルセンターの概要は。

【答】刈り草や剪定枝の堆肥化、不燃ごみの選別、ビン及び缶の選別、紙や布類のストック施設である。また、堆肥やチップ^④での再利用により焼却量が減り、

環境面でも効果がある。チップは畜産農家での需要が見込まれ、堆肥は、市の施設で利用し、問題がないことを確認した後での配布を考えている。

【問】建設候補地は。

【答】長草町地内を候補地としている。

【問】排出された資源の持ち去り防止策は。

【答】資源ステーションのパトロールを実施しており一定の効果も出ているが、生活の糧^{かて}として持ち去り行為をやめない者もいる。

【問】罰則を強化する考えは。

【答】近隣市の事例を参考にし、検討を進めていく。

人格形成の観点から見た

道德教育の認識は？

野本逸郎



【問】人格形成の観点から見た道德教育の認識は。

機会を失ったと思うが、道德教育の進め方で変わった部分は。

【答】社会における規範を守り、これに従い行動できるようにすること、感謝の意識を育むことである。

【問】現在は、幼少期に社会的ルールを学ぶ

【答】大きな変化はないが、約束や社会のきまりを学ぶことに加え、自己の振り返りや、学校行事や特別活動を通じた授業を行っている。また、地域の方とのか

かわりや全学年の縦割り集団での活動は、人間関係のあり方を学ぶ機会として重要である。

【問】今後の道德教育の進め方は。

【答】子どもたちの生活や体験を生かした授業の実践や、地域の方とかかわる体験活動を推進したい。また、情報モラルを題材とするなど、授業を工夫する。

女性の視点から見た
地域防災計画の修正内容は？

井川郁恵



【問】女性の視点から見た地域防災計画の修正内容は。

【答】女性のニーズに配慮した避難所運営と応急仮設住宅の管理運営である。避難所対策員14人のうち女性は30人おり、女性の意見を取り入れた対策について検討できると考える。

【問】学校における防災教育の取り組みは。

【答】御津中学校での防災講話をきっかけに、御津地域全体で連携した防災に取り組まれて

いる。そのほか、避難計画、避難訓練を各学校の実情に応じて見直し、地域と連携しながら防災教育を実施している。

【問】自主防災会を対象とした訓練に当たり、避難所運営ゲーム（HUG）の利用は。

【答】HUGは避難所運営の図上訓練で、施設の有効活用、さまざまな条件の避難者の配置などを疑似体験するもの。ぜひ活用したい。



④チップ
幹や枝を細かく砕いたもの。

合併による通学校区の見直しは？

倉橋 英樹



【問】 合併による通学校区の見直しは。

【答】 現行の通学区域の維持を前提としながらも、地域全体の総意により変更の申し出があった場合は諮問することと、通学区域審議会から答申されている。

【問】 現行の通学区域の維持を前提としながらも、地域全体の総意により変更の申し出があった場合は諮問することと、通学区域審議会から答申されている。

【答】 通学区域審議会の答申では、指定校変更制度を利用し、各家庭個別の事情として運用することが適切であると判断されている。

【問】 市長交際費の支出基準は。

【答】 会議への出席に係る支出、慶弔関係の支出などであり、社会通念上妥当と認められる範囲の額としている。

【問】 懇親会の飲食分を個人負担にしないか。

【答】 市長が会に出席すること、市政の円滑な運営、情報交換、良好な関係改善や維持に資すると判断される場合は公務と考える。

地域に応じた文化芸術振興の施策は？

中川 雅之



【問】 地域に応じた文化芸術振興の施策は。

【答】 23年度に施策の指針として、とよかわ文化芸術創造プランを策定しており、それに基づき文化施策を推進していく。

【問】 ホール以外での実演芸術の取り組みは。

【答】 今年度は、学校や公共施設でのアウトリーチ事業を実施する。今後は、その他のさまざまな場所をステージとしてコンサート等を実施し、生の音楽を届けていきたい。

【問】 文化芸術施策推進のための人材の確保

と育成の考えは。

【答】 市民と行政が力を合わせて文化芸術施策を推進することが重要であり、市民の期待に応えられる職員の配置や育成とともに、地域の文化的需要に対応し、市民に文化活動についての情報提供やアドバイスをする文化コーディネーターの発掘、育成が必要となる。

都市計画道路整備について問う！

中村 直巳



【問】 都市計画道路整備が遅れている原因は。

【答】 用地補償費の増大や地権者との交渉の難航のほか、新たな課題に対応するための新規計画路線を優先していることなどが原因。

【問】 未着手の都市計画道路整備の見直しは。

【答】 市としても見直しの必要性を認識しており、愛知県でも検討作業を進めている。

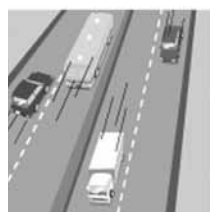
【問】 姫街道線のアンダー化の現状は。

【答】 愛知県と鉄道事

業者との間で工法などについて協議中。事業着手に当たり、説明資料等が整い次第、地元説明会を開催したい。

【問】 整備の進んでいない豊川牧野線整備事業への対応は。

【答】 都市計画道路のネットワークの見直しや、都市計画事業以外の手法での整備方法も検討する。また、計画用地の土地所有者への税の優遇措置などについても研究していく。



⑤アウトリーチ事業

公的機関、公共的文化施設などを行う地域への出張サービスのこと。例えば、公共ホールがプロのアーティストを地域の学校や福祉施設に派遣してミニコンサートなどを行う普及活動がある。

緑化事業を進める上での方針は？

平松 八郎



【問】緑化事業を進める上での方針は。

【答】緑の基本計画における、緑を守る、創る、育てるの基本方針のもと、計画達成を目標に事業を進めている。

【問】緑づくりの今後の取り組みは。

【答】緑化イベントや

市民活動への支援などにより、緑に対する理解や意識の向上を目指し、行政、市民、民間事業者の協働の仕組みをつくっていく。

【問】御油の松並木保全の現状は。

【答】官民一体での樹勢回復作業や苗木の補

学校給食と学校教育について問う！

堀部 賢一



【問】新学校給食センター建設の意義は。

【答】分散している調理場を集約することで、衛生管理の徹底、運営費や維持管理費の効率化を図ることができる。

【問】保護者負担の給食費約半分が充てられて愛知県学校給食会か

ら材料調達をしているが、利用のメリットは。

【答】充実した検査施設を持つ機関であり、安全な給食の提供や県下一括調達のスケールメリットは、現状では最適と考える。

【問】新学校給食センターの稼働に伴い栄養

植などに取り組み、地域住民によるきめ細かな並木管理ができる体制づくりに努めている。

【問】今後の方向性は。

【答】継続的な補植や大木の後継樹による苗木の確保により良好な並木の維持及び更新を図り、並木の生育環境と景観の保全を一体的に図るための保存区域の公有化を進めていく。

教諭が大幅に減員されるが、食育の重要性が叫ばれている中、教育現場の対応は。

【答】家庭科教諭や養護教諭と連携し、食育に取り組んでいる。食育の要であることから栄養士と栄養教諭の2つの働きではなく、単独の栄養教諭として学校に配置されるよう県に強く要望していく。

有害鳥獣対策に対する認識は？

山本 和美



【問】有害鳥獣対策に対する認識は。

【答】19年度と比較して減ったものもあり、調査研究を進めながら有害鳥獣対策の拡大を図っていく。

【問】有害鳥獣駆除の許可期間の検討も含めたくくりわなの使用の考えは。

【答】6月と10月の2回、試験的に設置し、イノシシとシカが捕獲できた。くくりわなの使用は有効であるが、

安全性の確保が必要。

許可期間や安全対策について猟友会、県、警察などの関係機関と調整し、25年度の早い時期に実施していく。

【問】有害鳥獣駆除許可期間の通年化は。

【答】狩猟期である11月15日から2月15日までと、その前後15日間についても許可できるよう変更された。関係機関と十分調整し、25年度から通年化を実施していきたい。



⑥くくりわな
イノシシ、シカなどを捕獲するためのわな。獲物が踏み板を踏むとワイヤーが引かれ、獲物の足を締め付ける。

新市民病院の周辺道路の整備状況は？

石原政明



【問】新市民病院の周辺道路の整備状況は。

【答】市が事業主体となるものは、開院に間に合わせるよう進めており、国、県、公安委員会などが事業主体となるものについても要望に沿えるよう努力している。しかし、八幡

駅付近の道路と野口交差点の改良工事は年度内の完成が厳しい。

【問】開院後の地元要望への対応は。

【答】道路整備はいつたん終了するが、想定外の生活道路の利用なども考えられるので、地元町内会や関係機関

名豊道路の進捗状況と小坂井バイパス無料化について問う！

松下広和



【問】名豊道路の豊橋バイパス開通の効果は。

【答】国道1号線や国道23号線からの転換が図られており、国道23号線の通過車両は約3割減少している。

【問】早期の開通が待たれる蒲郡バイパスの整備の進捗状況は。

【問】工事車両の通過が予想される県道豊川蒲郡線の安全対策は。

【答】住宅地の狭い道

と調整し、迅速に対応。

【問】市民病院の経営形態を見直した効果は。

【答】⑦マッチングプログラムの増加、組織の見直しや処遇改善による医師の確保、経営企画会議の設置による目標の共有化が図られたことである。また、収支計画を上回る純利益も計上している。

路を通過しないこと、工事用道路を整備することを要望している。

【問】小坂井バイパス無料化の見込みは。

【答】昨年度、無料化はできないと県から回答があったが、名豊道路の開通により小坂井バイパスの必要性が増すことから、地元の費用負担も念頭に入れ、無料化を要望している。

産科医療体制の現状と今後は？

大嶽理恵



【問】産科医療体制の現状と今後は。

【答】市内では市民病院と、23年に開院した助産院の2カ所。24年は豊橋市に1カ所開院し、東三河地域で合計13カ所。23年の東三河地域の出生数6千715件に対し分娩可能数は7千16件であり、地域内での出産はできる状況と考えている。また、新市民病院開院後は助産師2名を増員予定。豊橋市民病院の⑨バースセンターと総合周産期

母子医療センターも24年7月に工事中、26年春に運用開始予定。

【問】景観条例、色彩計画の導入の考えは。

【答】景観条例は私権を制限するため、住民の理解が必要。また、色彩が景観に与える影響は大きく、豊川稲荷表参道地区の建築物も基調とする色があり、町並みに統一感を持たせている。市民の皆さんの理解を勘案しながら検討を進める。



⑨総合周産期母子医療センター

重症の妊婦や新生児に高度医療を提供する医療機関のこと。従来、妊婦は産科、新生児は小児科という区別があったが、母体と新生児を切り離して考えることによるリスクが高まることを防ぎ、母子一体の医療を提供する。

⑧バースセンター

原則、医療介入をせずに、助産師が付き添い、お母さんとおなかの赤ちゃんのペースに合わせて、自由なスタイルで自然なお産をする施設のこと。

⑦マッチングプログラム

医師免許を得て臨床研修を受けようとする者（研修希望者）と臨床研修を行う病院（研修病院）の研修プログラムを、研修希望者及び研修病院の希望を踏まえて組み合わせるシステムのこと。

市制施行70周年を祝う 記念事業実施の考えは？

鈴川 智彦



【問】市制施行70周年を祝う記念事業実施の考えは。

【答】市制施行70周年を祝う記念事業実施の考えは。事業、B-1グランプリなどがある。B-1グランプリの開催当日は、豊川市の魅力がPRされるよう市民ボランティアの活躍が期待される。

【問】市民投票で選ばれた「とよかわ 人の輪 地域の和」をキャッチフレーズに、市民会議で記念事業の実施計画を策定。子ども向けの事業、平和に関する

【問】新市民病院の基本理念と基本方針は。

【答】救急医療と災害

学級運営支援員を 一層増やす考えは？

安間 寛子



【問】発達障害のある子の学習を支援する学級運営支援員を一層増やす考えは。

【答】配置したいが、児童精神科の専門医師は全国的に少なく、配置は難しい。

【問】24年度は、申請数58に対し38学級に配置。成果が大きく、これまでも増やしてきた。今後も努力していく。

【問】安全な給食の提供のため、放射能測定器導入の考えは。

【答】安全が確認された食材を使用している

【問】市民病院に児童

【答】安全が確認された食材を使用している

時医療救護体制の充実、健全な経営基盤の強化による安定した病院運営、職員が誇りと意欲を持って働ける病院づくりである。

【問】病院移転開院日前後の計画は。

【答】5月1日を開院届出日とし、4月27日から29日で物品の搬送、4月30日に入院患者の移送を考えている。

ことから現段階で導入する考えはないが、広域で取り組むことがあれば対応を検討する。

【問】市民を外部被曝^{ひばく}から守るため、土壌中の放射線量調査をする考えは。

【答】県が測定する空間放射線量の測定値に問題はなく、今は調査する考えはない。数値が高くなれば対応する。

【問】後期高齢者医療短期被保険者証の発行件数大幅増の要因は？

後期高齢者医療短期被保険者証の 発行件数大幅増の要因は？

佐藤 郁恵



【問】後期高齢者医療の短期被保険者証の発行件数大幅増の要因と発行時の対応は。

【答】被保険者数と保険料滞納者の増加とともに増えている。医療を受ける機会を損なわないよう配慮している。

【問】国保広域化により保険料の引き上げや滞納者への制裁強化が懸念されるが、広域化に対する認識は。

【答】市町村国保を安定的に運営していくために支出の削減や財政

の安定化を図る必要がある、有効な手段の一つと考えている。

【問】消費税率が10%となることによる家計への影響は。

【答】消費税率5%のときと比べ、年間の負担が5万5千円から11万5千円の間で増える」と例示されている。

【問】消費税増税中止を求める考えは。

【答】現時点で、中止を求める考えは持っていない。



個人市民税の 収入確保に向けた取り組みは？

早川 喬俊



【問】個人市民税の収入確保に向けた取り組みは。

【答】県で特別徴収の推進強化宣言が採択された。本市でも、事業所へ直接訪問し、特別徴収への移行を依頼している。

【問】軽自動車税の収

山間地域における 不法投棄の状況とその対策は？

榎原 洋二



【問】山間地域における不法投棄の状況とその対策は。

【答】22年度は118件、23年度は270件、24年度は10月末で27件。テレビ、冷蔵庫、タイヤなど多種類にわたる。現在、監視カメラの設置と監視パトロールを実施

果について検討する。

【問】市税収入確保に向けた検討課題と今後の取り組みは。

【答】税情報システムの更新^⑩、マルチペイメントやクレジット決済など納付方法の拡大の検討などがある。また、滞納整理のあり方や課税対象の適正な把握に工夫や努力が必要と考

【問】良好な自然環境を保全するための活動に対する考えは。

【答】環境基本計画の中で里山保全の取り組みを進めることとしており、自然環境を知るための環境学習体験講座や動植物の生育調査、里山保全活動ができる人材育成のための里山保全リーダー養成講座を実施している。

議会だよりの表紙写真募集

【テーマ】

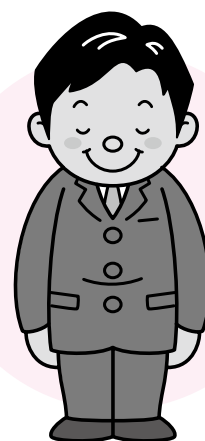
春をイメージするもの

次回発行（6月1日号）に向けて、表紙写真を募集します。ご家族の様子や市内でのイベントなどの作品をご応募ください。ご応募いただいた中から選考し、掲載させていただきます。

5月10日（金）までにご応募ください。

詳しくは、市議会ホームページでご確認いただくか、または議会事務局（TEL89-2150）へお問い合わせください。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、市議会ホームページで公開している会議録をご覧ください。



⑪里山保全リーダー
里山保全活動にかかわるボランティアリーダーのこと。

⑩マルチペイメント
マルチペイメントネットワークを指し、税金や公共料金等の支払いを、パソコン、携帯電話、A T M等で24時間行えるようにするために作られたネットワークのこと。

委員会などの開催状況

身近な介護を目指して

◎健康福祉委員会

11月16日

25年度以降に開設される地域密着型サービス事業者の公募結果について、調査を行いました。

24年度から26年度までを計画期間とする第5期介護保険事業計画に基づいて、認知症の方のグループホーム2カ所、小規模な特別養護老人ホーム2カ所、複合型サービス施設1カ所の募集が行われ、認知症の方のグループホームについては三蔵子町と赤坂町に（ともに25年10月開設予定）、小規模な特別養護老人ホームについては金沢町と森4丁目に（ともに26年4月開設予定）、複合型サービス施設については平尾町に（25年10月開設予定）開設

されることが決まりました。

今回選定された施設は1人1部屋のものであるので、居室の広さが厚生労働省令で定められた基準よりも広い設計となっているものが高く評価され、選定されました。

プリオ経営状況報告

◎議会協議会

11月30日

プリオビルの経営状況と収支計画について説明を受け、協議を行いました。

プリオビルは、リニューアルオープンから2年が経ちました。食品スーパー、手芸品店の売り上げが好調で前年を上回っていますが、個人テナントについては、売り上げが上回ったテナントと下回ったテナントが約半々の状況です。24年4月から



プリオテナント会主催事業「カルフェス」

パスポートの発給窓口がプリオ5階の窓口センター内に開設されたことに伴い、高額な印紙、県証紙の販売も売上額を押し上げています。また、設備管理、警備、清掃委託費の抑制、市民プラザの委託化、租税の減少により支出が削減されました。収益改善に向け、電気使用量の抑制や節電対策機器等の導入による電気代の縮減、賃料収入の高いテナントの誘致、催事事業の強化、新規店舗のリーシングが実施されています。

目指せ！活動的な85歳

◎健康福祉委員会

12月13日

2件の所管事務調査を行いました。

そのうちの第2次とよかわ健康づくり計画の調査では、「わたしとあなたでつくる健康なまちづくり」を基本理念として取り組んでいくことについて説明を受けました。

早寝、早起き、朝ごはん運動などの推進による「生活習慣づくり」、特定健診やがん検診などの推進による「予防する健康づくり」、年代に応じた活動の推進による「世代別で重点をおく健康づくり」、情報の共有化や関係団体等との連携の推進による「社会全体で進める健康づくり」が基本目標として設定されています。

健やかな成長を願って

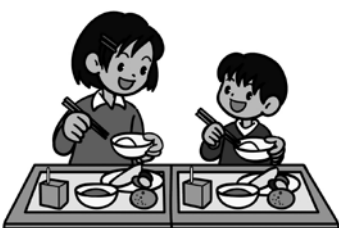
◎経済文教委員会

12月14日

3件の所管事務調査を行いました。

そのうちの給食費の調査では、25年度より給食費が、小学校で230円に、中学校で260円になることについて説明を受けました。

給食用食器選定の調査では、新学校給食センターにおいてPEN樹脂製の食器が使用されることについて説明を受けました。この食器は、丈夫で割れにくい、劣化が少ないなどのメリットがあります。



⑬PEN樹脂（ポリエチレンナフタレート樹脂）

形が崩れにくく熱に強い樹脂。各種ボトル・ジャム容器・ゼリー容器・化粧品容器などに利用され、リサイクルも可能。

⑭リーシング

新規のテナントを探してくる営業活動のこと。

議会改革の取り組み状況

議員研修会を実施

11月19日

全国市議会議長会法制参事の廣瀬和彦氏を講師に招き、今年度、議会改革研究会で検討しているテーマである議会の機能強化と議員の資質向上について、議員向けの研修会を開催しました。

講師から初めに指摘されたことは、住民への広報、住民からの広聴という部分が課題として欠けているのではないかとということでした。議員は住民の負託を受けているので、住民の皆さんが望んでいることや求めていることと考える合わせながら議会改革を進めていくのがよいとのことでした。

今回のテーマの一つである議会の機能強化では、議案審議を充実

させることができる自由討議や通年会期制の導入、議会の監視機能や調査機能を充実させることができる決算審議や所管事務調査の活用について、もう一つのテーマである議員の資質向上では、議員向けの研修会の開催や先進事例の視察の重要性について講演をいただきました。

そのほかに、今、話題となつてい

る議会報告会のあり方についての話もありました。

先進事例を交えながらご講演いただき、栗山町議会、会津若松市



写真中央が講師の廣瀬和彦氏

議会、四日市市議会、三重県議会など、議会改革が進んでいる議会として名前が挙がる議会の事例が多数ありました。

講演内容は具体的かつ現実に即したもので、次の一歩を踏み出すための糧となるような講演であり、議会改革研究会における検討事項の解決策の一助となる有意義な研修会となりました。

◎議会改革研究会
11月5日、12月11日、
12月18日

委員会での議案質疑の方法、委員会の所管事務調査の方法、委員会での議論の充実の方法について意見交換をしました。

議案質疑の方法については、本会議よりも詳細な議案説明や慎重な審査を行うといった観点から、委員間での論点整理や課題整理をするため委員会を2日間開催したらどうかという案が出ました。そのほかに、所管事務の理解を深めるため毎月1回の委員会の開催といった意見もありました。



所管事務調査の方法については、早めの資料配布、自由な討議を行う時間の確保といった観点から、委員会の方からの積極的な働きかけや議会からの意見の反映ができないかという案が出ました。

議論の充実の方法については、陳情や請願以外にも意見交換や討論を行う十分な時間を確保するといった観点から協議しました。そのほかに、全市的な課題を議論する場の設置、事業仕分けの実施といった意見もありました。具体的な方策について現在も検討が続いています。

市議会ホームページをリニューアルしました。

市議会ホームページのトップページ



市ホームページのトップページ



市ホームページのトップページ
「豊川市議会」からご覧ください。

各定例会の状況では、本会議に上程される議案の審議経過がわかるよう、一覧表にしました。審議が進むごとに状況を追加していきます。

また、議案書の掲載も始めました。議案名をクリックすると、PDFデータで議案書が表示されます。

一般質問発言通告(PDF:153KB)						
陳情の取り扱いと審査結果(PDF:44KB)						
提出議案の審議状況						
議案番号	件名	上程日	委員会開催日	付託委員会 (審査結果)	議決年月日	議決結果
84	平成24年度豊川市一般会計補正予算(第6号)(PDF:1,925KB)	平成24年11月30日	—	—	平成24年12月11日	原案可決
85	平成24年度豊川市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)(PDF:564KB)	平成24年11月30日	—	—	平成24年12月11日	原案可決
86	平成24年度豊川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)(PDF:519KB)	平成24年11月30日	—	—	平成24年12月11日	原案可決
87	平成24年度豊川市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)(PDF:496KB)	平成24年11月30日	—	—	平成24年12月11日	原案可決
88	平成24年度豊川市介護保険特別会計補正予算(第2号)(PDF:508KB)	平成24年11月30日	—	—	平成24年12月11日	原案可決
89	豊川市部設置条例の一部改正について(PDF:8KB)	平成24年11月30日	平成24年12月13日	総務委員会 (原案可決)	平成24年12月18日	原案可決
90	豊川市実費分償に関する条例の一部改正について	平成24年11月30日	平成24年12月13日	総務委員会 (原案可決)	平成24年12月18日	原案可決



議会改革の取り組み状況の掲載を始めました。
議会改革研究会が始まった当初の平成9年からの取り組み状況を掲載しています。

次回の定例市議会(平成25年第1回定例会)

◆会期日程予定

2月21日(木)	開会・議案説明	13時30分	3月8日(金)	常任委員会	10時
2月26日(火)	代表・一般質問	10時	3月12日(火)	予算特別委員会	10時
2月27日(水)	一般質問	10時	3月13日(水)	予算特別委員会	10時
2月28日(木)	一般質問	10時	3月14日(木)	予算特別委員会	10時
3月4日(月)	議案付託・一部採決	13時30分	3月15日(金)	予算特別委員会	10時
3月6日(水)	常任委員会	10時	3月21日(木)	討論・採決・閉会	13時30分

インターネットで本会議の様子をライブ(生)、録画で配信します。

豊川市ホームページ内の「市議会ホームページ」をご覧ください。

会期中は本庁舎1階ロビーで、テレビモニターへの中継放送を行います。

議場での傍聴もできます。ぜひ足をお運びください。

日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局(Tel 89-2150)へお問い合わせください。

編集委員 佐藤郁恵

1月から豊川市議会のホームページが更新され、見やすくなりました。議会広報についてのアンケート結果では、ホームページを見ている人は約1割。まだ本冊子が議会広報の主力です。一層の改善に向け、ご意見をお待ちしています。

編集後記

議会だよりの有料広告を募集します!

募集枠 2枠

(年4回発行 1枠:年80,000円)

募集期間 平成25年3月1日(金)~19日(火)

応募方法 3月1日から豊川市ホームページの「市議会ホームページ」に応募方法を掲載します。申込書等をダウンロードし、必要事項をご記入いただき、議会事務局へご持参ください。また、議会事務局でも申込書等を配布します。

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

ワイ!ワイ!
ポイントカード
会員大募集!!

JAひまわりの事業利用でポイントを貯めて、値引きや商品交換に使う!
入会のお手続きは、JAひまわり各店舗まで!
(グリーンセンター・Aコープ・金融店舗など)

ひと・夢・いいね。
JAひまわり

お問合せ先 本店企画課 豊川市諏訪1-1
☎85・3171 **JAひまわり** 検索

75th

おかげさまで75年

かわしん本店 休日相談プラザ

営業日/土曜・日曜・祝日 AM10:00~PM5:00

八南支店 日曜相談プラザ

営業日/日曜日 AM10:00~PM5:00

詳しくは窓口または休日相談プラザ予約窓口へ

(お問い合わせ先) **0120-18-9808**

豊かなくらしのお手伝い



豊川信用金庫

発行/豊川市議会 編集/議会だより編集委員会

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地 電話0533-89-2150

豊川市のホームページで「議会だより」がご覧になれます。URL: <http://www.city.toyokawa.lg.jp/>